

一六七六番

勢能山に 黄葉常敷く
神岡の 山の黄葉は
今日か散るらむ

一六七七番

大和には 聞こえ行かぬか
大我野の 竹葉刈り
敷き 慮りせりとは

一六七八番

紀伊の国の 昔獵夫の 鳴り矢もち 鹿取りなび
けし 坂の上にそある

一六七九番

紀伊の国に 止まず通はむ
妻の社 妻寄しこせ
ね 妻といひながら